

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「アディスアベバ市における性暴力被害者のための保護施設建設計画」署名式

2023年9月18日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「アディスアベバ市における性暴力被害者のための保護施設建設計画」に係る署名式が開催され、伊藤大使及びマリア・ムニル女性の聖域と開発のための協会(AWSAD)との間で署名が行われました。

今回署名された無償資金協力は、我が国から約2千万円（約14.5万米ドル）を供与し、宿舍棟1棟及びキッチン棟1棟を整備するものです。本プロジェクトにより、同団体が運営する保護施設入居者の約100名の女性や子どもの生活改善を図り、ひいては被害者女性の自立支援を促します。

同署名式において、伊藤大使は、同保護施設を訪問した際、100名の女性や子どもが限られたスペース（同保護施設の定員は50名）での生活を余儀なくされながらも、AWSADの支援で性暴力被害者達は新たな人生を歩めるようになっており、何かをしなければならなかったと述べるとともに、本プロジェクトにより、彼女らの生活が経済的にも精神的にも改善され、人間の尊厳を取り戻し、将来への希望がもたらされることを願っていると述べました。



署名の様子



大使スピーチ



集合写真